

HIV/AIDS とリプロダクティブ・ヘルスフォーラム in 仙台

いのち・性・エイズを考える

HIV/AIDS の感染者数は世界的に増加の傾向にあり、日本も例外ではありません。とくに 1990 年代以降、女性・若年層を中心に急増しています。このフォーラムでは最新情報をもとにリプロダクティブヘルスの視点から HIV/AIDS および性感染症の現状と課題を正しく理解し、私たち、そして次世代の健康と権利を考えます。

開催日：平成 15 年 2 月 15 日（土） 18:00～20:30

場所：エル・パーク仙台 セミナー・ホール

（仙台市青葉区一番町 4 - 1 1 - 1 電話：022-268-8300）

プログラム

* 基調講演 **HIV/AIDS の現状と課題**

- リプロダクティブ・ヘルスの視点から -

スーマン・メータさん

（国連人口基金グローバル HIV/AIDS コーディネーター、産婦人科医、公衆衛生博士）

リプロダクティブ・ヘルスの専門家として活躍してきた経験をもとに、青少年に対するエイズ教育と健康教育の必要性と女性の社会的地位の向上・健康について語る。 逐次通訳

* パネルディスカッション

エイズ予防教育、感染者への支援における市民・NGO・行政の役割について

本郷 正武（東北 HIV コミュニケーションズ、東北大学大学院）

村口 きよ（リプロネットみやぎ副代表、産婦人科医）

柏木 誠（宮城県保健福祉部次長）

スーマン・メータ

主催：「HIV/AIDS とリプロダクティブ・ヘルスフォーラム in 仙台」事務局

共催：国連人口基金（UNFPA）東京事務所、（財）せんだい男女共同参画財団

協力団体：東北 HIV コミュニケーションズ、リプロネットみやぎ、フォーラム夢

後援：宮城県、仙台市（申請中）

問い合わせ先：「HIV/AIDS とリプロダクティブ・ヘルスフォーラム in 仙台」事務局

代表 萩原なつ子 Tel/Fax 0 2 2 - 2 2 4 - 0 6 8 3（FAXでお願いいたします）